

ドリーム高山制覇

卓球

■第25回沖縄県レディース大会
(12月23日・県総合運動公園体育館)

▽1部予選リーグAパート ①ドリーム高山6点②球友会A5点③名護同好会4点④こだまレディース3点
▽同Bパート ①トーマスエン

シエル6点②のりゆし5点③美ら海A4点④比嘉ク3点
▽同決定戦
ドリーム高山 3-1 トーマスエン
シエル

▽同Bパート ①浦卓レディースA6点②四元ク5点③美ら海B4点④球友会C3点
▽同決定戦
城南卓同A 3-0 浦卓レディースA

▽同Bパート ①外間クA6点②城南卓同B5点③日曜会B4点④久場川A3点
▽同決定戦
外間クA 3-0 外間クB

▽4部決勝リーグ ①北中さくら10点②たご9点③やいまレディース8点④金武卓球道場7点⑤まわり6点⑥ティンクル5点



1部優勝のドリーム高山



2部優勝の城南卓球同好会A



3部優勝の外間クラブA



4部優勝の北中さくら

タイムス杯卓球 50回大会始まる

きょう決勝まで



第50回タイムス杯争奪総合卓球個人選手権大会
共催:沖縄タイムス・沖縄県卓球協会

市の県立武道館で開幕した。50回の節目となる今年度は、男子345人、女子141人の計486人がエントリー。シングルス県ナンパーワンを懸けて熱戦を展開する。

タイムス杯は1960年、高校と一般を合わせた初の総合選手権として始まった。試合前、50回の記念セレモニーがあり、男女の歴代優勝者が登壇、半世紀の歩みを振り返った。

県協会の平安常進会長は「県卓球界で最も権威ある大会に発展した。多くの優秀な選手も誕生した」とあいさつ。最多16回の優勝を誇る、今年36度目の出場となる花木友明(琉球ク)は「上位に行きたい一心で練習した。自分の中では全国に通じる大会。高校生には今年の沖縄総体で活躍してほしい」と話した。

第1日は男女ファーストステージの3回戦まで実施。最終日は24日、同会場で決勝まで行う。

50回の記念大会に集まった歴代優勝者や大会関係者ら
|| 県立武道館